# 感動いっぱい　夢いっぱい

平成29年5月1日　No.3

## 「倉敷市」50周年記念式典から　４月23日（日）

１９６７年に旧倉敷・児島・玉島が合併して50年。23日に，市民会館で50周年の記念式典が開催されました。（船穂町・真備町は2005年に合併して，10年余りです）

５０周年に向けて，柳井原小学校からは，６年生の代表が合唱隊に参加しました。また，柳井原小学校区のシンボルとして，**金時人参**の絵を作成し,掲示しました。

倉敷市合併５０周年の合唱隊に参加することになりました。本番までに３回練習がありました。歌の歌詞を覚えるのは大変でした。

「おへその体操」「ふるさと」「スマイルフラワー」を練習しました。歌を歌うときのポイントを教えてもらいました。大きく口を開け，歯を前に出すように歌います。まゆを上げたり，笑顔で歌ったりすると気持ちがこもります。これは，学校で教えてもらったことと同じです。

本番の日は，とっても緊張しました。でも，ちょっとずつ緊張がほぐれ，舞台ではいい合唱ができたと思います。ネクタイをつけ，胸には５０周年の50とかいてあるバッチをつけて出ました。プレゼントまでもらいました。

ほかの学校の人と一緒に練習できたり，大きなステージにたてたりして，とてもいい経験ができてよかったです。　（６年　K・I）

全員でぬりました。**「金時人参」**

## 交通安全教室から　４月28日（金）

「わたしの息子は，中学校１年生の時に，交通事故にあいました。原因は，細い路地から，**一旦停止と左右確認をせず**に飛び出したのです。車はスピードを出してはいなかったのですが，気づいたときにはすでに遅く，ブレーキを踏むことが出来ませんでした。

息子は１０m以上はね飛ばされたようです。体から道路にうちつけられました。頭もうったようです。救急車で，病院に運ばれました。はね飛ばされたときの記憶は，息子には全くありません。病院のICUに運ばれ，手術を受けます。意識はわずかながらもどってきましたが，もうろうとして，予断を許さない状況でした。全身包帯。

『生きていてくれさえすればいい』わたしは，ひたすら**祈り続けました**。車の運転手さんは，事故の原因が自分にあるわけではないのに，わたしと同じように病院にいてくれました。

３日目，息子は意識を徐々に取り戻し始め，お医者さんから「峠は越えました。命は助かります。」という言葉をいただきました。息子の命が助かったことの喜びは，親として言葉ではとても表現できません。ICUから出て，廊下にいる運転手さんに命が助かったことを伝えました。運転手さんは本当に安心したのでしょう。病院中に聞こえるような声で泣きました。そして，わたしがもっとビックリしたことは，運転手さんが，おもらしをされたことです。廊下には，お小水の水たまり。きっと，命が助かったという安心から，体中の力が抜けたのでしょう。それだけ，助か

ったことを，わたしと同じように喜んでくれたのです。

わたしは，今みなさんに交通安全を指導する仕事についています。息子が死ぬか生きるかの境界をさまよっているとき，いすの上に「広報くらしき」がありました。そのページの中に，**『交通安全係募集中』**という欄がありました。『今のわたしができること』　即，決断しました。今まで勤めていた会社を辞め，交通安全係に応募したのです。

今日は，『自転車の安全な乗り方』について教えました。でも，わたしが教えたのではありません。みなさんをとっても愛しているおうちの人の願いを，『交通安全』『命の大切さ』を，わたしが代わって伝えているだけなのです。『飛び出しはしません』『一旦停止・左右確認をします』『ヘルメットを必ずかぶります』　絶対です。約束ですよ。」

交通安全教室が終了後，交通安全課の太田さんが私たちに話してくれた言葉です。時には涙を見せながら，そして「息子は，幸い助かりましたが，危険な目に遭わせたのはわたしの責任です。」とも言われました。

**「県道柳井原上二万線」交通量が大きく増えています。**スピードを出す車も多いため，警察も何回か取り締まりをしています。児童の登校時に，運転の様子を見ていると，スピードを出す車がいます。携帯電話をしながら運転している車もよく見かけます。反対に，いつも同じ車が「どうぞわたってください。」と，横断歩道の前で止まってくれます。「ありがとうございます。」とお礼を言って児童は渡ります。
児童は，大人の交通マナーを毎日見ています。

学校でも，クラスで一斉下校で，常に指導していきたいと思います。

「エアー自転車」実際に自転車に乗る前に，乗るときの注意・左右後方確認の練習をしました。

壁や障害物がある所では，見えるところまでゆっくりと行き，体を前に出すようにして確認。「左・右・左」

車の**「内輪差」**を実感しました。特に道の角は危ない！車道と歩道を分ける「ブロック」の上には，のりません。

## お知らせとお願い

＊　４月 24 日（月）に「見守り隊」のお方々に集まっていただき，情報交換をしました。「児童の安全な登下校のために，見守り隊についてもう一度考えよう。」の内容で話し合いをしました。
　登校時間は朝７：４５頃出発で８時頃学校着，下校時間は，水曜日は１４：４５，水曜日以外は１５：４５学校出発になります。**「毎日は手伝えないが，時々ならできる」**という方，**「一緒には歩けないが，朝,横断歩道の所で立てるかな」**という方，**「登下校の時間に，家の前に出て子どもとあいさつを交わしていただける」**という方，**「いつも」ではなく「時々」「少し」**で，お願いできる方，お手伝いしていただければありがたいです。保護者の方，おじいさん・おばあさん・・・多くの目で子どもを見守ることが地域の安全の向上につながることになると考えています。

＊　「EM 液」作りでは，休み中ご協力お願いします。船穂環境の方から，微生物の大切さを教えていただきました。微生物は自然環境を守る，食べ物の安全を守る，人間の健康を守る等・・・EM 菌は河川などの汚れを分解してきれいにします。EM 菌作りを通して，子ども達は新しいことを学んでいきます。